

あゆみとすすむ

第22回通常総代会議案書ダイジェスト

一人ひとりが想いをはぐくみ つながり・ささえ合う コープみえ

2024年6月11日(火)、三重県総合文化センター中ホールにて第22回通常総代会が開催されます。
総代会は組合員の代表である500名の総代が参加し、2023年度活動のまとめと決算報告、2024年度活動方針と予算等5つの議案について、審議・議決します。
通常総代会に提案する第1号議案と第2号議案のダイジェストとしてコープみえが2023年度あゆんできたこと、2024年度みんなですすめることを組合員のみなさんにご報告します。

理念
つながりあう安心、笑顔が輝く 暮らし
～平和な社会を未来へ引き継いでいきます～



地域のお店をめざして!

**6月下旬 みやがわ店が
リニューアルオープンします**

みんなの笑顔に出会えるお店

アットホームなわたしのお店

**組合員の願いを
お店で実現しましょう!**

新しいお店 どんなのか 楽しみ!

みんなの思い出とありがとう!! 店舗もキレイに最高です!!

11月、品の数 3000以上 食品も...

12月 持続可能な社会 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私からのメッセージ (ご意見・ご感想)
「あゆみとすすむ」をご覧いただき、コープみえが2023年度みんなですすめてきたこと、2024年度すすめていくことについて、ご意見・ご感想をお寄せください。今後のコープみえの事業・活動に生かしていきます。

提出方法

- 商品配達時に、ご注文用紙提出袋に入れて地域担当者に提出してください。
- 店舗サービスカウンターに提出してください。
- 下記連絡先へ、ファックスでお送りください。
- 二次元コードを読み取り、Webで送信してください。

(連絡先)
コープみえ機関運営課
Tel 059-271-8502
Fax 059-222-5025

あゆんできたこと

- 「生協10の基本ケア」に基づいた介護の取り組み
 - ・自立支援を基本とした介護事業を行っています。
 - ・個浴、温かい手作りの食事、レクリエーションを取り入れ、利用者に寄り添った介護サービスを提供しています。
- 地域と連携した福祉の取り組み
 - ・福祉活動団体7団体に495,920円の寄付金を贈呈し、交流会を開催しました。
 - ・みえ医療福祉生活協同組合と「介護報酬制度改定学習会」「認知症予防講座」を開催し、地域課題について交流しました。
- 「くらしたすけあいの会」の活動
 - ・活動依頼が増える中、活動を担う会員が減少しています。活動会員を増やすため広報を積極的にすすめました。



すすめること

- ・自立支援を基本とし、安心して利用できる介護事業の取り組み
- ・地域と連携してすすめる福祉活動
- ・たすけあいや居場所づくりへの組合員参加

くらしの保障事業

あゆんできたこと

- コープ共済の魅力をお知らせ
 - ・助け合いが基本の「コープ共済」の魅力をお知らせしました。
- くらしの保障を考える場
 - ・くらしやお金について考える「くらし見直し講演会」や「茶話茶話会」を開催しました。

2030理念・ビジョン
ビジョン3
すべての人への配慮や思いやりを大切にします

すすめること

- ・コープ共済をひろげる取り組み
- ・幅広い保障のニーズに応える取り組み
- ・コープサービス東海、LPAの会と連携した情報発信

子育て食育

あゆんできたこと

- 子育て支援と食育の活動を再開
 - ・子育てひろば桑名「ふうせん」、鈴鹿「たんぼぼ」、津南「ばんじい」、伊勢「けせらせら」を再開しました。
 - ・たべる*たいせつ*キッズ料理会を開催し、料理を通して食の大切さを学びました。

すすめること

- ・子育て層が学び、つながる場づくり
- ・体験から食の大切さを学べる場づくり

子どもの命を守る活動・困窮者支援の活動・平和の活動

あゆんできたこと

- ユニセフやハンガー・フリー・ワールドの活動に参加
 - ・ユニセフ活動は自然災害や人道危機の緊急募金に取り組みました。
 - ・ハンガー・フリー・ワールド「書損じハガキ回収キャンペーン」に参加しました。
- 生活困窮者支援の取り組み
 - ・まつさか店と桑名らいむショップでフードドライブを実施しました。
 - ・伊賀市社会福祉協議会のフードパントリーに参加し、困窮者自立支援の物資を提供しました。
- 戦争について学び、平和を呼びかける活動
 - ・ピースアクションinヒロシマに参加し、核兵器の非人道的性と平和の尊さを学びました。
 - ・国民平和行進、ハート平和行進に参加し、平和をアピールしました。
- 平和の尊さを継承する取り組み
 - ・平和絵本の貸出がすすみ、平和の想いをつなぐ「バトンパス」が組合員にひろがっています。
 - ・「はだしのゲン」の読み聞かせとピースアクション報告会を実施しました。

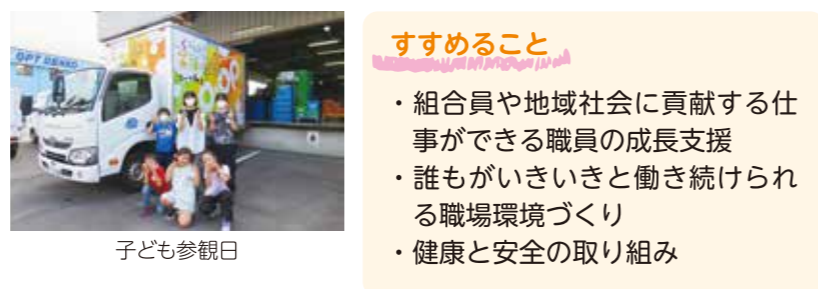
組合員からの募金

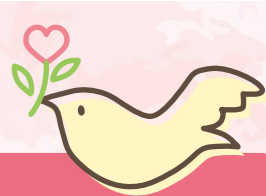
●ユニセフ募金	●東日本大震災支援募金
・ハンド・イン・ハンド募金.....3万8,911円101万903円
・一般募金・お年玉募金.....146万4,613円	●令和6年能登半島地震災害支援募金
・自然災害緊急募金2,917万8,158円
「トルコ・シリア地震」.....180万7,442円	●平和カンパ.....26万9,895円
「リビア洪水」.....50万8,203円	●赤い羽根共同募金.....29万3,611円
・ガザ人道危機緊急募金.....126万7,600円	●NGOハンガー・フリー・ワールド
・ウクライナ緊急募金.....186万4,928円304万4,769円

人づくり・職場づくり

あゆんできたこと

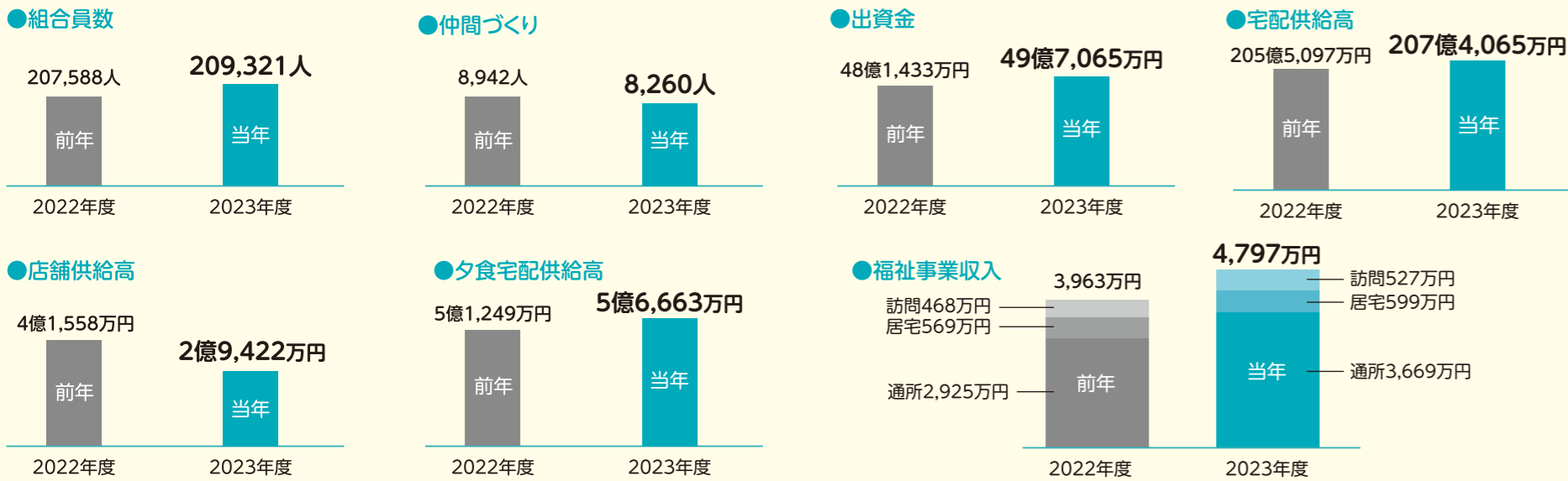
- 多様な人の多様な働き方を応援
 - ・家庭と仕事を両立する職員の割合、男性職員の育児休業の取得率が向上しました。
 - ・職員とその子どもを対象に「子ども参観日」を実施しました。
- 一人ひとりが主体者となり、人の命を大切に考える人づくり、職場づくり
 - ・「安全運転指針」を作成し、全役職員が共通認識として安全を考える機会としました。
 - ・熱中症対策として空調ベスト、労災対策として安全靴、安全帽を導入しました。
 - ・健康経営の取り組みをすすめ、経済産業省健康経営優良法人の認定を取得しました。





2023年度みんなであゆんできたことと2024年度みんなですすめること

数字でみる2023年度のコープみえ



宅配事業

あゆんできたこと

- 商品を通した取り組みで生協の価値を実感
 - 組合員の暮らしに合わせた商品を提案しました。
 - 「商品・くらしの活動交流会」や「生協キッチン」、「産地訪問」が再開しました。組合員と生産者・メーカーが交流する機会となりました。
 - 広報誌ひだまりの「探ってみようこの商品」「産地だより」のコーナーで情報を発信しました。

しくみを改善し、組合員満足度を向上

- LINE登録の取り組みにより、普段会えない組合員へも情報が届けられるようになりました。
- e-フレンズに一人ひとりの暮らしに合わせた商品をおすすめする「コープセレクト」の機能が加わりました。



商品くらしの活動交流会



生協キッチン



産地交流

すすめること

- 若年層やシニア層のくらしの課題に対応した取り組み
- 商品モニターや地場地元商品の取り扱いを拡大
- 緊急時の連絡手段の確立

仲間づくり

あゆんできたこと

- 組合員とすすめる仲間づくりと認知度向上
 - 春と秋のテレビCMに連動したお友達紹介キャンペーンを行いました。
 - 地域のお祭りやイベントに参加し、コープみえをアピールしました。
- 加入のきっかけづくり
 - 赤ちゃん誕生をお祝いする「ハピハピボックス」のお届けに取り組みしました。
 - ワンコインで商品が試せる「TRY CO・OP」や、センターごとに商品のお試し企画を実施しました。



イベント参加

すすめること

- 新規加入者のフォロー、利用休止者の利用再開など、利用者を増やす取り組み
- 子育て応援やシニア層のくらし応援の取り組み

2030理念・ビジョン ビジョン1

安心してくらし続けられる地域社会づくりをすすめます

くらしの社会課題と地域づくりへの参加

あゆんできたこと

- くらしの社会課題を学び、考える場づくり
 - 平和や環境、震災復興支援などをテーマに「くらしあんしん講座」8講座を開催しました。
- 地域とつながった活動のひろがり
 - エリア会は、地域ごとに話し合って活動をすすめています。紀北エリア会では社会福祉協議会と認知症サポーター養成講座を開催、伊賀エリア会では地域のサロンで消費者被害防止の啓発に取り組みしました。
 - 「菰野町乳児用おむつ便」の配達業務を請け負い、先輩ママである職員がお届けしました。
 - いなべ市と「地域共生社会の実現に向けた地域包括ケア推進にかかる連携協定」を締結しました。

2030理念・ビジョン

ビジョン2

よりよい「食と健康」のあるくらしをめざします

すすめること

- くらしの社会課題を知り、学び、考える取り組み
- さまざまなくらしを地域ぐるみで応援する取り組み
- ライフプランと家計管理の取り組みを推進



おむつ便

環境の取り組みと災害への備え

あゆんできたこと

- 環境負荷の低減
 - 環境活動団体5団体に346,025円の寄付金を贈呈し、交流会を開催しました。
 - 環境活動団体と協同し、海岸清掃や環境学習会を行いました。
- 災害に備える取り組みと、災害支援の活動
 - 台風7号の対策ですべての事業・活動を中止しました。災害時の対応に課題が残りました。
 - 能登半島地震の災害支援募金の呼び掛けと、コープいしかわの支援に職員を派遣しました。



環境活動団体交流会

すすめること

- エシカル消費の取り組み
- リサイクルやリユース、食品ロス削減の取り組み

広報・広聴

あゆんできたこと

- よりわかりやすい情報の発信
 - ホームページをリニューアルしました。
 - コープみえのブランドイメージを発信するため、CM動画を作成しました。



コープみえオリジナルCM



CM



ホームページ

すすめること

- ホームページやSNSでの情報発信の充実
- 組合員や地域への発信力向上
- CMなど広告宣伝を活用した認知向上

店舗事業

あゆんできたこと

- 笑顔になる魅力的な買い場づくり
 - 高齢者向けの少量規格や共働き世帯への簡単・便利な商品を増やしました。
 - 感謝祭、周年祭は4年ぶりにメーカーの試食交流を実施しました。
 - まつさか店は水産コーナーを充実し、サービスの向上に取り組みました。
 - LINEを活用してエシカル商品の情報を発信しました。



感謝祭



みやがわ店休業中対応

みやがわ店のリニューアルオープンに向けて

- みやがわ店の休業中は近隣公民館で注文商品の受け渡しと出張販売、年末商品の予約販売などを実施しました。
- 2024年6月下旬のオープンに向け準備をすすめています。

お店のコンセプト

- ①地域の組合員がいつでも、安心して利用できるお店
- ②鮮度とおいしさにこだわったお店
- ③私のお気に入り商品が、いつでも買えるお店

すすめること

- 食卓・料理提案の取り組み
- 地産地消の取り組みと地元商品の取り扱い
- 組合員と一緒に取り組む環境の活動
- 買い物支援や移動販売車の具体化
- まつさか店移転候補地の調査

夕食宅配・くらしの事業

あゆんできたこと

- 夕食宅配のひろがりと多様なニーズに応える取り組み
 - 配達エリアは離島を除く県内ほぼ全域で利用できるようになりました。
 - 土日や昼食用に冷凍おかずセットのお試し企画を実施しました。
 - 見守りサービスとして利用者の緊急時連絡先の登録をすすめ、地域貢献の取り組みのひとつとなっています。
 - 介護食、医療食の取り扱いの準備をすすめました。

くらしの事業の認知度向上

- すまいの事業は展示会・学習会の実施や、「商品・くらしの活動交流会」での商品紹介に取り組みました。
- 夏休み親子木工教室を開催しました。



親子木工教室

すすめること

- 利用をひろげる取り組み
- 地域の諸団体と連携した見守りサービスのお知らせ
- 組合員の要望に応えられるしくみを具体化
- すまいの事業、葬祭、灯油配達事業の認知度向上



フードドライブ



エリアコーディネーター

すすめること

- 地域で活躍できる場と活動できる組合員を増やす取り組み
- 自主的な活動への参加をひろげる取り組み